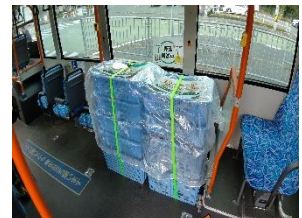


## 公共交通に関する近畿地方の取組が、 優良事例として**国土交通大臣表彰**を受賞！！ ～地域公共交通の確保・維持、活性化に顕著な功績～

この度、「神姫バス株式会社・兵庫六甲農業協同組合・三田市（3団体で1者）」の取組が、地域公共交通の確保・維持、活性化に顕著な功績をあげたとして、「地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰」を受賞することとなりました。表彰式は7月22日（金）、国土交通省本省において執り行われます。

- 国土交通省では「地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰」により、地域公共交通の確保・維持、活性化に積極的に取り組み、顕著な功績のあった団体を表彰しています。
- この度、近畿地方から「神姫バス株式会社・兵庫六甲農業協同組合・三田市」の取組が表彰されることになりました。
- 取組内容は以下のとおりです。

3団体の協働・連携により農産物を運送する貨客混載を実施し、農産物の輸送手段を確保することにより出荷困難となっていた農家の農業再開等地域経済の活性化に寄与するとともに、バス路線の収支改善を実現するなど地域公共交通の確保・維持に積極的に取り組んだ。



バス車内の様子

- なお、表彰式は下記のとおり執り行われます。

### 記

1. 日 時 令和4年7月22日（金） 14時00分～
2. 式 場 国土交通省共用大会議室（中央合同庁舎3号館10階）  
（東京都千代田区霞が関2-1-3）
3. 受賞者数 全国で6者（別紙名簿のとおり）

<配布先>

青灯クラブ

※同時発表 国土交通省大臣官房人事課

<問い合わせ先>

交通政策部 交通企画課

（担当） 中井、内藤

（電話） 06-6949-6409

# 令和4年地域公共交通優良団体大臣表彰受賞者名簿

令和4年7月22日

国土交通省

| ふりがな<br>受賞者名   | 功績概要  | 現住所                                  |
|--|---|--------------------------------------|
| あきたけんみたねちよう<br>秋田県三種町  | 住民共助組織の立ち上げ等を主導し住民がくらしの足を自分ごととして考え支える仕組みを構築することで町内全域の交通空白地を解消する「ふれあいバス」及び「巡回バス」の運行を実現するなど地域公共交通の確保・維持に積極的に取り組んだ               | 秋田県山本郡三種町                            |
| こものちようちいきこうきょうこうつうかいぎ<br>菰野町地域公共交通会議   | 定時定路線型バスをオンデマンド交通「のりあいタクシー」に転換するとともにMaaSシステム「おでかけこもの」を開発し地道な周知活動を実践することで利用者増加及びweb予約率の向上による運行効率化を実現するなど地域公共交通の確保・維持に積極的に取り組んだ | 三重県三重郡菰野町                            |
| とやまけんひみし<br>富山県氷見市<br>とくていひえいりかつどうほうじんやしろちいきかつせいかけきょうぎかい<br>特定非営利活動法人八代地域活性化協議会<br>とくていひえいりかつどうほうじんよかわだにちいきかつせいかけきょうぎかい<br>特定非営利活動法人余川谷地域活性化協議会<br>とくていひえいりかつどうほうじんかみしょうだにちいききょうぎかい<br>特定非営利活動法人上庄谷地域協議会 | 地域住民を会員とする住民主体バスを市内全域で導入するとともに全世帯一律の費用負担等地域の実情に応じた安定的な収入を確保するための仕組みを構築することにより長期にわたり路線維持を実現するなど地域公共交通の確保・維持に積極的に取り組んだ          | 富山県氷見市<br>富山県氷見市<br>富山県氷見市<br>富山県氷見市 |
| しんきばすかぶしがいいしゃ<br>神姫バス株式会社<br>ひょうごろつこうのうぎきょうきょうどうくみあい<br>兵庫六甲農業協同組合<br>ひょうごけんさんだし<br>兵庫県三田市   | 三者の協働・連携により貨客混載を実施し農産物の輸送手段を確保することで地域経済の活性化に寄与するとともにバス路線の収支改善を実現するなど地域公共交通の確保・維持に積極的に取り組んだ                                    | 兵庫県姫路市<br>兵庫県神戸市北区<br>兵庫県三田市         |
| とくしまけん<br>徳島県<br>しこくりよかくてつどうかぶしがいいしゃ<br>四国旅客鉄道株式会社<br>とくしまばすかぶしがいいしゃ<br>徳島バス株式会社   | 交通資源の総動員に向けた議論を行うことでバスと鉄道の連携を強化し利便性を向上させるためのパターンダイヤの導入及び独占禁止法特例法に基づく共同経営計画作成・運賃の一体的運用を実現するなど地域公共交通の確保・維持に積極的に取り組んだ            | 徳島県徳島市<br>香川県高松市<br>徳島県徳島市           |
| きょうどうけいえいすいしんしつ<br>共同経営推進室   | 独占禁止法特例法に基づく共同経営の全国初の認可を受け重複するバス路線の移譲や協調運行による需給バランスの調整及び待ち時間の平準化を行い利便性の向上を実現するなど地域公共交通の確保・維持に積極的に取り組んだ                        | 熊本県熊本市中央区                            |

# 神姫バス(株)・兵庫六甲農業協同組合・三田市



路線の維持に苦しむ神姫バス(株)と、農産物の輸送手段確保に悩む兵庫六甲農業協同組合及び生産者が路線バスで農産物を運送する貨客混載を実施し、地元の三田市もサポート。バス路線活性化とともに、農産物の輸送手段確保による農家の農業再開等、地域全体の活性化にも寄与。

## (取組の概要)

### 1. 多様な主体の実質的参画

- ・地元の交通事業者である神姫バス(株)が農産物の直売所を営んでいる兵庫六甲農業協同組合(以下、JA兵庫六甲)に提案して実現。地域住民である生産者とも協議を重ね、令和3年1月から実証運行、同年5月から本格運行を開始。
- ・生産者は高齢である一方、農産物出荷のために直売所まで片道約10キロを20分かけ自家用車や路線バスで往復しなければならず、出荷作業が困難となっていた農家もあった。この取組のおかげで、「生産技術や作る意思はあるものの、出荷作業が困難な生産者は多い。こんなに嬉しいことはない。」、「年をとって運ぶのが大変なので野菜作りをやめていたが、バスで運んでもらえるならと、また作り始めた。」といった声が挙がっており、地域住民のなりわいや生きがいを生み出している。
- ・地元の三田市も積極的に協力しており、生産物の収穫と貨客混載を体験できるプログラムを主催した。また、地元の小学校による体験学習も検討しており、地元が一体となって貨客混載を支えている。

### 2. 創意工夫

- ・対象の「三田～小柿」線は通学需要のため朝夕は乗客が多いが、昼は乗客が少なく空席が目立っていた。一方で、JA兵庫六甲の直売所は、午後から品薄となっていたため、農産物を受け入れたいと思っており、両者のニーズがマッチした。
- ・また、出荷困難となっていた農家が農業を再開(少なくとも3件)するなど、生産者も喜ぶとともに、農産物の購入者もいつでも新鮮な農産物を購入できるということで好評となっている。行政としても赤字路線の補助額が減少。まさに「1石5鳥」の取組となっている。
- ・350kg未満の許可不要の形態で貨客混載を実施。また、①バス運転手はコンテナの積み下ろしを実施しないこと、②乗客を終点の三田駅前で降ろした後、回送で直売所まで届けること、③起点となる停留所にJA兵庫六甲の支店があり、時間に余裕を持って積み込みをすることが可能であることから、バスの運行に支障なく安全に取組を行っている。
- ・地域の路線バスを活用して貨客混載を本格実施した全国的にも珍しい、先がけとも言える取組であり、多くのメディアに取り上げられることで、宣伝となって人を呼び込むとともに、生産者にも励みとなった。

### 3. 自立性・継続性

- ・毎週火・金曜日に貨客混載を実施。運行便当たり増加人員に換算すると2.78人増(約1,500円増)となっている(令和3年1月～令和4年1月実績)。
- ・貨客混載の取組が順調に進んでいるため、同じ路線の別地域においても10月から貨客混載の取組を開始(毎週月曜日に実施)。
- ・今回の取組を皮切りに、兵庫県内の他路線(6地域)において、地域の名産品を貨客混載で輸送し、地域経済活性化に貢献。利用者がバスを認知する機会を生み、利用を促すこともねらっている。



バス停から販売所まで輸送



集荷の様子



車内の様子



直売所での販売風景